

◆ ケアマネジャーのための情報誌 ◆

ケアマネ

SAPORO

2009.2.1発行

発行

札幌市介護支援専門員連絡協議会

事務局

札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部

札幌市中央区大通西19丁目

札幌市社会福祉総合センター内

TEL 011-612-6110

FAX 011-613-5486

第56号

「在宅ケアマネと施設ケアマネの連携について」

慈啓会総合相談室 川島 志緒里

在宅ケアマネと施設ケアマネの連携については、ショートステイ(以下、「SS」)利用、入院、入所の時に必要となるのだろうが、その前の施設選びの際の情報収集先として施設ケアマネは有効だと思う。施設選びの際、相談員に問い合わせをすることが多いと思うが、介護体制、介護技術等をより客観的に把握しているのは施設ケアマネだと感じている。そこで必要となるのが「連携」である。友人関係にも、「親友」「仲よし」「普通の友人」「知り合い程度」とランクがあるのと同様、ケアマネ間でも「連携がとれている関係」と「何度か連絡を取り合う関係」「知っている」「初対面」に分かれるのではないだろうか。自分の所属する施設の情報について、もちろん仕事柄、うそはつかない

過大評価をすることはないが、「連携がとれている」以外の関係のケアマネには、あえて施設の弱点を自ら情報として提供することは少ない。もちろん聞かれれば、正直に施設の事情をお答えする。ただ、連携がとれているケアマネであれば、利用者の特性をきき、当施設より適切な施設がある場合、自分の施設に空床があっても、他の施設を紹介することになる。と、言っても自分の施設が他の施設と比べてどの程度のレベルか、どこが良くて、どういう点が弱点かということについては、在宅ケアマネから知らされることが多い。「この施設は、徘徊しても自由に歩かせてくれるからいいですね。他の施設ではすぐにベッドに戻されてしまうのですよ。」とか、「利用者の〇〇さんは、おたくの施設が一番ゆっくり湯船につからせてくれ

るから好きだと言っていますよ。」また反面「△△施設では、個人レクがいろいろありますが、ここの施設は個人レクが少ないですね」と、弱点もきちんと指摘してくれる。施設職員は、研修の機会は多くても、他の施設の見学や介護内容を知る機会は以外と少ない。情報公開や第三者評価、オンブズマン等外部からの評判を聞く機会は以前よりは多くなったが、利用者からの生の声を聞いている在宅ケアマネからの感想、意見、いろいろな施設の情報を収集して、利用中・利用後しっかりモニタリングを実施している在宅ケアマネの情報ほど貴重なものはない。施設のケアマネやSS窓口の相談員は、在宅ケアマネの評価、つまり利用者の率直なご意見は、大変参考になっているし、辛口と評判のケアマネから褒められることは大変励みにもなっている。逆に、電話対応が悪い、押しが強すぎる、ドタキャンが多い、催促してもケアプランをなかなかくれない等々在宅ケアマネについての不満も話題にあがることがある。もちろんケアマネの態度が利用者の不利益につながることはないが、得することもないと思うので、仲介するということは、紹介したサービスについて一緒に責任を持つことになるので、意見を言い合える良い関係を築いていけるようお互いの努力が必要だと思う。

特別養護老人ホームに限定すると入所者の平均介護度が4.0前後と重度化しており、SS利用者の介護度と乖離してきている。ねたきり、胃瘻、重度認知症の利用者が多くなり、話し相手も少なく「退屈だった」

という感想も多く聞かれ残念に思っている。SS利用者のケアプラン作成は、情報収集の機会も少なく、短期間のプランのため施設ケアマネも苦心している。初回プランは、事前訪問の情報(施設ケアマネが訪問できない場合もある)だけで作成し、ショート利用中に修正、出来た頃には退所ということにもなりかねない。相談員に連絡し、日程が予約できたら、施設ケアマネに転送依頼し、直接話をすると良いと思う。「話し好き」「洗濯物たたみが上手」など事前に情報がもらえれば、より適したフロアーに居室を用意することができ、ケアプランに反映することができる。アセスメント情報と共に具体的にニーズをあげてケアプランにとりあげてもらおうよう依頼すると、短期間利用でも効率的なサービス提供につながることは間違

いない。そして、在宅ケアマネが情報を把握しづらい夜間の動静について、施設ケアマネからの報告書に目を通すだけではなく直接、情報をききだして、ケアプラン作成の一助にしてもらいたい。

また、施設ケアマネが窓口にはなっていないが、施設入所の待機になっている場合、待機場所やADL、介護環境の変化等、連絡を家族まかせにするのではなく、できれば在宅ケアマネからも連絡を入れるようにすると良いと思う。緊急度に直接影響しなくても、印象には残ることになる。何度か、連絡をとりあい、ケース情報を共有し、近況を報告しあい、人柄を含め交流ができるようになると絆の強い連携がとれるようになると期待している。

札幌市からの情報提供

「在宅療養支援システム」について


札幌市医師会では、在宅療養者へのサポートや在宅療養に携わる関係職種の方々への支援体制の充実のために、市内で往診・訪問診療などに取り組む医療機関をホームページ上で検索できる「在宅療養支援システム」を構築いたしました。

本システムでは、在宅療養を担っている医療機関の詳細な情報を掲載しており、在宅対応の医師名、役割(主治医・専門医・後方支援)、往診や訪問診療の対応状況、終末期医療の可否など、対応できる診療内容を公開しております。

また、システム上では、在宅療養に携わる情報交換の場としている在宅ケア連絡会の活動状況や各区での認知症相談医リストを閲覧できるほか、札幌市の保健福祉関係事業、介護保険・福祉サービス、社会福祉協議会、札幌歯科医師会訪問歯科診療等のページにもリンクしており、市内の在宅療養に関する大部分の情報を得ることが可能になっております。

是非ともこの機会に本システムをご利用いただければ幸いです。

在宅療養支援システム 札幌市医師会



札幌市医師会では、在宅療養者へのサポートや在宅療養にかかわる医師等への支援などに取り組んでいます。在宅療養支援システムは、主治医・専門医・後方支援施設を検索することができます。

ご利用にあたって

- 本システムは各医療機関からの情報を提供しております。医療機関情報内容が変更になっている場合もございますのでご了承ください。
- 掲載内容の最終的な判断や変更は各医療機関または医師に委ねられておりますので、詳細な事前にお問い合わせください。

| | |
|------------|-------------------------------------|
| 主治医 | 往診または訪問診療等にしている主治医を表示します。 |
| 専門医 | 主治医等からの依頼により、往診等にしている専門医を表示します。 |
| 後方支援施設 | 主治医等からの依頼により、受け入れにしている後方支援施設を表示します。 |
| 条件 | 細かい条件を指定して、医療機関を検索します。 |
| 医療機関一覧(区別) | 医療機関の所在地別(区別)に表示します。 |

在宅ケア連絡会
各区には、在宅療養にかかわる医師・看護師・ソーシャルワーカー・ケアマネジャーなどが定期的に保健・医療・福祉の連携を目的に活動している在宅ケア連絡会があります。毎回、在宅での療養生活をテーマに事例検討や勉強会を開催し、意見交換や情報交換の場として取り組んでいます。

認知症相談医療機関
札幌市医師会では、認知症(痴呆)相談医リストを作成しております。相談のため来院される場合は事前に電話にてご連絡して下さい。

札幌市保健福祉関係事業活用ガイド
札幌市保健福祉局のホームページにリンクしています。札幌市における行政や関係機関の主な保健福祉サービスをまとめたガイドです。

札幌市の介護保険・福祉サービス等を探す
札幌市介護保険のホームページにリンクしています。訪問看護ステーション、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、地域包括支援センターなどの事業別や訪問介護、福祉用具貸与などのサービス内容を検索することができます。

札幌市医師会 <http://www.spmed.jp/>

現在64歳以下の認知症の方

若年認知症1日相談会

気軽に
ご相談を

診断をうけたいけど病院受診はどうしたら？

これからどんな風な病状になっていくのかしら？

気力をなくしていたり、怒りっぽくなったり、本人への対応は？

家計が大変、どんなやりくりができるのか？

感情的になってストレスいっぱい、どこに相談したら？

若年認知症の本人や家族が利用できる介護サービスは？

職場から若年認知症を理由に退職と言われどうしたら・・・

障害年金の手続きってどうしたら？

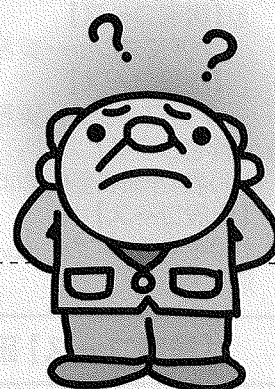
とき 2009年2月18日(水) 10時～14時

ところ 西区民センター／西区琴似2条7丁目

・医師、精神保健福祉士、介護支援専門員、社会保険労務士、保健師、社会福祉士などが対応します
・事前の申し込みは不要です

【主催】 札幌市・北海道若年認知症の人と家族の会

【問い合わせ】 ☎090-8270-2010(家族会事務局)



委員会から…アンケートご協力のお願い!!

(全員ご回答のうえ、すぐに提出してください!!)

◆広報委員会

会員のデータに現況とかなり食い違いがあり、広報誌の発送、区支部における定例会の案内等に支障がでていることから、各会員の勤務先に関するデータを確認することになりました。A4版片面1枚のみです。ご回答ください。

◆法人化検討委員会

現在、一般社団法人もしくはNPO法人への法人化取得に向けて検討を進めていますが、今後の参考にしたいので、回答をお願いします。A4版両面2枚です。研修委員会所管の研修内容等にも会員の皆様のご意見を反映したいので、ご回答ください。

注 意 事 項

◎ 締切り:平成21年2月28日必着

◎ 提出方法:同封の返信用封筒又はFAXで事務局までご提出ください。

(2月28日までは、郵送料はかかりません。それ以降は、郵送料をご負担いただかなければならないので、お早めに提出願います。)

平成20年度札幌市介護支援専門員新任研修会 開催要領

- 《主催》札幌市
 《共催》札幌市介護支援専門員連絡協議会
 《会場》○札幌市社会福祉総合センター
 (中央区大通西19丁目1-1)
 地下鉄東西線 西18丁目駅1番出口より徒歩2分
 ○札幌市医師会館(中央区大通西19丁目)
 地下鉄東西線 西18丁目駅1番出口より徒歩1分
 ◆午前
 【全体】
 札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室
 ◆午後
 【居宅コース】札幌市社会福祉総合センター4階 大研修室
 【施設コース】札幌市医師会館5階 大ホール
 《開催日時》平成21年3月18日(水) 10:00~16:00(受付は、9:00~)
 《参加対象》①平成20年度介護支援専門員実務研修修了者(予定者)
 ②新たにケアマネジャー業務に就く方
 ③【居宅コース】
 ケアマネジャー実務がおおよそ1年未満の方
 【施設コース】
 ケアマネジャー実務がおおよそ3年未満の方
 《定員》【居宅コース】
 150名(小規模多機能はこちらがおすすめ)
 【施設コース】
 《参加費》100名(グループホームはこちらがおすすめ)
 無 料

《研修目的》【居宅コース】新任者が実務を開始し、ケアマネとしての基本姿勢や基本的実務の習得を目的とし、新任者としての諸課題を初期のうちに解決できるようにする。

【施設コース】滞在型施設におけるケアマネジメンのあり方や他職種との連携を学び、施設ケアマネ像を獲得する。

《プログラム》下記のとおり

《申込・問い合わせ先》

札幌市介護支援専門員連絡協会事務局

(札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部自立支援課地域ケア係内)

札幌市中央区大通西19丁目1-1札幌市社会福祉総合センター2階

☎(011)612-6110 ㊚(011)613-5486 担当:佐藤、東井

《申込方法》別紙申込用紙で、平成21年3月6日(金)までに、FAXにてお申し込みください。※対象事業所には、別途ご案内済です。

《その他》

●昼食は各自でご用意いただき、社会福祉総合センター大研修室にてとってから、施設コースの方は、その後に医師会館へ移動ください。〔近くに、サンクス、ローソンもあります。〕

●両会場とも駐車場の台数が少なく、みなさんの人数に対応できません。公共交通機関をご利用なさるか、お近くの有料駐車場をご利用願います。

●受講票は、発行しません。定員超過により希望するコースが受講できない場合のみこちらからご連絡いたします。

【居宅コース】研修プログラム

| 時間帯 | 研修テーマと形態(講師) | 研修のねらい |
|---------------------------------------|---|--|
| 10:00 ~11:00 居宅・施設 コース共通 | 【講義Ⅰ】 『ケアマネの役割・期待と基本業務』 ~講師~ 札幌市保健福祉局保健福祉部 介護保険課 介護予防担当係長 鈴木 真弓 氏 | 法令や通知から介護支援専門員の遵守すべき事項を理解し、職業倫理の構築を図ります。 |
| 10:00 ~12:00 居宅・施設 コース共通 | 【講義Ⅱ】 『ケアマネジメント過程における留意点とその方法』 ~講師~ 札幌市介護支援専門員 連絡協議会 研修委員会〔調整中〕 | インテーク・アセスメント・ケアプラン作成・担当者会議・モニタリング等において基本的かつ重要な視点を理解し、介護予防・自立支援の観点からより良いケアプラン作成を目指します。 |
| 〔昼食・休憩 ※移動せず、このままこの会議室で〕 | | |
| 13:00 ~14:30 | 【講義・演習Ⅲ】 『給付管理の実際と認定情報の基本』 ~講師~ 北海道国民健康保険団体連合会 総務部介護・障害者支援課 介護審査係長 河村 達也 氏 | 給付管理業務について演習を通じて理解し、サービス事業所との計画と実績の突合を理解する。また、要介護認定情報の市町村台帳と国保連との関係や返戻や月遅れ対応の実際を学ぶ。 |
| 14:30 ~16:00 | 【講義Ⅳ】 『予防給付と各種制度活用』 ~講師~ 札幌市中央区第2地域 包括支援センター センター長 道林 松美 氏 | 介護保険制度改正に伴う、予防給付の仕組みや予防マネジメントの基本を理解する。また、高額介護サービス費や社会福祉法人減免制度、医療費控除、後見人制度、高齢者虐待防止法等の諸制度活用の実際を学ぶ。 |
| 16:00 | 終了 | |

【施設コース】研修プログラム

| 時間帯 | 研修テーマと形態(講師) | 研修のねらい |
|---------------------------------------|---|---|
| 10:00 ~11:00 居宅・施設 コース共通 | 【講義Ⅰ】 『ケアマネの役割・期待と基本業務』 ~講師~ 札幌市保健福祉局保健福祉部 介護保険課 介護予防担当係長 鈴木 真弓 氏 | 法令や通知から介護支援専門員の遵守すべき事項を理解し、職業倫理の構築を図ります。 |
| 10:00 ~12:00 居宅・施設 コース共通 | 【講義Ⅱ】 『ケアマネジメント過程における留意点とその方法』 ~講師~ 札幌市介護支援専門員 連絡協議会 研修委員会〔調整中〕 | インテーク・アセスメント・ケアプラン作成・担当者会議・モニタリング等において基本的かつ重要な視点を理解し、介護予防・自立支援の観点からより良いケアプラン作成を目指します。 |
| 〔昼食後、札幌市医師会館5階ホールへ移動。休憩〕 | | |
| 13:00 ~14:30 | 【講義・演習Ⅲ】 『制度改正・報酬改定に伴う諸課題』 ~講師~ 特別養護老人ホームみどりの丘 施設長 福島 義典 氏 | 栄養ケアマネジメントとケアマネジメントとの連携の仕方や、利用者負担段階、各種加算等を学ぶ。 |
| 14:30 ~16:00 | 【講義・演習Ⅳ】 『当事者参画と他職種協同のケアプラン策定』 ~講師~ 厚別老人保健施設ディ・グリーン 看護課長 義達 奈生美 氏 | 利用者・家族のケアプラン参画は滞在型施設の課題であるが同意や開示に向けた取組みの工夫、また他職種との連携・協同のあるべき役割について考える。 |
| 16:00 | 終了 | |

「甲野善紀先生実技」体験記

札幌市介護支援専門員連絡協議会
事務局長 佐藤 朋紘(市社協 地域ケア係)

平成20年11月14日(金)15日(土)NPO法人さっぽろ住まいのプラットフォーム、札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会、札幌市介護支援専門員連絡協議会の合同イベント「住まいと介護のさわやかUDフェスタ2008IN西区」が札幌市生涯学習センターちえりあで開催された。

そのうちの15日の午後から開催された「～自分の頭と心で考える～身体革命―武術からの気づき」と題した武術研究者の甲野善紀先生の講話と実技について紹介したい。

先生の介護実技は、テレビで2度ほど見たことがあったので、さらにあちこちの図書館や先生の大ファンである義姉に先生やお弟子さんの著書数冊を借りて、読破し(DVD付のものもあった)、予備知識を入れて、講演会に臨んだ。

飛行機のトラブルで、時間に間に合うか心配されたが、何とか予定通りにスタートができてまずは一安心！会場にも予定を超える100名あまりが集まった。

講話では、「科学的に証明できないことでも正しいことが世の中には沢山ある」ということを青汁一杯で数十年生き続けた人等を例に出しながら説明し、現在の特に教育界や体育界の常識を、時には痛烈に批判しながら熱意を込めて語っておられた。



(写真1)
この姿勢から、先生に簡単に立たされてしまう

待ちに待った実技がいよいよ始まった。

私は、元空手の有段者であることを事前に先生に告げていたので、(それと明らかに先生より体重が重たい?! こともあり)相手役に最初選ばれた。先生は腰を十分落として、足を長くして座った姿勢の私の背後から手の甲を一端そらせるように私に腹部に巻き付けたあと、自身の

1.5倍以上はある私の体を簡単に持ち上げられた。(写真1)全く力が入っていない感じなのに、訳のわからないうちにすっと立たされていた。受講生同士でやってもほぼ同様の結果が得られた。(写真2)

他にもいくつかの実技をしたあと、私が先生の腕をカーブ押さえたのを簡単にはずし、私の体勢を崩したりもした。(写真3)

先生の筋肉は格闘家に多い太くて堅い筋肉ではなく、非常に暖かてかつ柔らかく、とてもこのような不可思議な術を駆使す



(写真2)
初めてやった人でもコツさえつかめば簡単に

る人とは思えない感じだった。ただ、私がどんなにカーブ押さえても、先生の腕の筋の一本一本が微妙に動き、「敵わないなあ」という感じがした。先生に「あなたは、なかなか力があるね。」とお褒めの言葉をいただいたが、見えている先生の突きを全くよけられない不思議な体験もした。なぜかと尋ねると「私にもわかりません。でも30歳台の頃よけられなかったボクサーのパンチも今はかわせるので、今が一番体が動きます。」と語っておりました。

その後、竹刀を用いての実技も相手役を請われたが、私は汗だけで体力の限界を感じ、剣道の現役有段者である北区第1地域包括支援センターの吉藤センター長に代わっていただいた。ここでも、先生は最近発見したという、一見格好も悪いし、扱いが不自由な極端に両手を離して竹刀を持つやり方で、吉藤センター長と技のやりとりをしていた。(あとで聞いた話では、現代剣道ではそのような持ち方をすると、有効な技として認めてもらえないそうである。)私は、先生の妙技と自分の汗拭きに忙しく、センター長の写真はうまく撮れず終いでした。センター長ごめんなさい!!

他にも丸棒を使った身体操作術などを見せていただいたが、先生の実技の特徴は、わざと不自由な状態を体の一部に作ることにあるという感じがした。抱き起こしの際の、手の甲を上にする持ち方(お弟子さんにより「きつねこんこんの手」と名付けられている)然り、竹刀の両手を離した持ち方然りである。

先生は、昨日までの技をある日突然止めて、別の技へと容易に変更してしまえる柔軟さがあり、ここから日々の進歩があるのだと思う。これは、武道をやったことがある人ならとても難しいことであることが容易にわかっていただけたと思う。

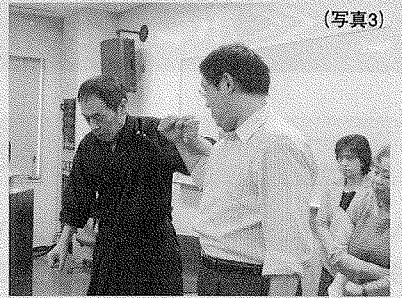
終了後も控室で着替えの前に、私を相手にもう一度実技をしてくれ、義姉から借りた先生の著書にも快くサインをしてくれ、まだ出版されていない著書の見本まで見せていただいた。

後日、先生のブログである松聲館(www.shouseikan.com)の11月17日付けの随感録には、「…北海道では札幌でS氏…などなど、本当に多くの方々にお世話になった。あらためて御礼を申し上げたい。」と私ごとき軽輩者まで感謝の記載があり、非常にうれしくなった。

また、機会があれば是非先生にご指導を受けたいと思うのは、私だけではないだろう。

その時まで、もう少し先生の体重に近づけるよう?シェイプアップしておこうと思う。

当日、大変お忙しいところ札幌までお越しいただき、武術の技の神髄をみせていただいた甲野先生と、当日ご来場してくれた市民の方、準備をしてくれたスタッフ一同に厚くお礼を申し上げたい。

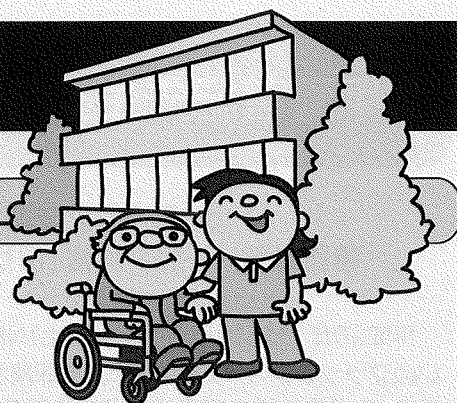


(写真3)
ブルースリーの映画で似たような場面があったような…でもあっさり、崩されてしまう

《ボランティア研修センター情報》

コミュニケーションスキルアップセミナー

人とのコミュニケーションについての認識を深め、
今後のボランティア活動に役立てるための知識・技術について、
演習も交えながら学びます。



| ①「ボランティアのためのアサーティブ研修会」:受講料800円 | | | 計2日間 |
|---|----------------------------|--|--|
| 期日 | 時間 | 内容・テーマ | 講師 |
| 2/17(火) 2/18(水) | 10:00~15:00 *2日間とも同じです。 | ■講義・演習 「素直な自己表現で、豊かな対人援助を行うためのアサーティブの技法」他 | アサーティブネス トレーナー 姉帯 美和子 氏 他 |
| ②ボランティアのためのカウンセリング研修会・レベルアップコース」:受講料1,500円 | | | 計5日間 |
| 2/13(金) 2/20(金) 2/27(金) 3/ 4(水) 3/ 6(金) | 13:30~16:30 *5日間とも同じです。 | ■講義・演習 「カウンセリング学習を深める」他 | 北星学園大学 社会福祉学部 福祉心理学科 教授 清水 信介 氏 |

【補足】①及び②の研修については、開催日初日に1時間程度、札幌市ボランティア研修センター研修担当職員から、「ボランティアの基本」についての講話を行います。また、12時~13時の1時間を昼食休憩時間といたします。
【場所】札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ 2階 研修室
【定員】各コースとも、30名です。(先着順。締め切りは、各研修開催日初日の1週間前といたしますが、定員になり次第締め切りいたします。)

札幌市ボランティア研修センター 平成20年度「1日福祉セミナー」

福祉を取り巻くさまざまな課題の実態とそれに対する取り組みを学び、
これからの社会福祉のあり方を考えるきっかけとすることを
目的に開催します。

| 回 | 期日 | 内容 | 講師(予定) | 受付開始日 |
|------|---------|------------------|------------------------------|---------|
| 第11回 | 2/16(月) | 「若年認知症について考える」 | 北海道若年認知症と家族の会 | 1/15(木) |
| 第12回 | 3/12(木) | 「成年後見制度の現状と利用方法」 | 社団法人成年後見センター リーガルサポート札幌支部 | 2/12(木) |

【時間】各回とも、午後1時30分から午後3時30分。
【受講料】無料
【会場】札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ 2階(元市立病院跡)札幌市ボランティア研修センター 研修室
【定員】40名(先着順。定員になり次第締め切りいたします。)
【受付開始日】左記受付開始日の午前8時45分から

施設職員パワーアップ研修会〈中堅コース〉

社会福祉施設等の中堅職員を対象に、よりよい福祉サービスを提供していくための指導職として必要な視点や役割について学ぶことを目的に開催します。

| 期日 | 時間 | 形態 | テーマ | 講師 |
|---------|-------------|----|--|--|
| 2/23(月) | 10:00~12:00 | 講義 | 「スーパーバイザーとして求められる資質と役割について ~中堅職員に求められる指導職としての役割~」 | 北海道医療大学看護福祉学部 臨床福祉学科 准教授 花澤 佳代 氏 |
| | 13:00~16:00 | 演習 | | |

【定員】30名(先着順)
【受講料】500円(開催当日に承ります。)
【場所】札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ 2階 ボランティア研修センター 第1研修室
【受付開始日】1月22日(木) 午前8時45分から

◆申込方法

ボランティア研修センターに受講希望研修名、氏名、性別、年齢、勤務先、役職名、連絡先(電話・FAX)を明記のうえ、右記へFAXかお電話でお申し込みください。

◆連絡・問い合わせ先

札幌市ボランティア研修センター
札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ2階
☎(011)223-6005 FAX(011)261-8881

ケアマネ 日誌 ③⑧

グループホームチロリン村
ホーム長
藤井 範子

—平成20年 ホーム長日誌より—

(春)月(晴)日

検査入院していたH氏の余命数か月と告げられる。
緊急スタッフ会議招集。

入院中、徘徊が治まらない事、食事水分も取らないH氏が、スタッフの顔見せ、声かけで、食事を取り、主訴をはっきりと表出していた事、その姿を目にしていたご家族から、すでに「可能な限り置いてもらえないでしょうか」と申し入れがあった事、が報告された。

スタッフ全員に、構えだけだったターミナルケアの実行が可能かと問うつもりだった。

- ①思いだけではできない事。ウンヌン
- ②医療との連携、ドクターの見解。ウンヌン
- ③介護体制の整備、まずは、アレコレ、話ながら気がついた。管理者とスタッフの鋭い眼光。これ以上並べると「で？」と言われそうな空気。介護主任「やり抜く為の話ですよ。」と迷う気配もない。

私を説き伏せようとする眼差し。「この子達、いつのまに、こんなに逞しくなっていたのだろうか？」

(夏)月(暑)日

前日までの予約と合わせ、朝から4件の介護相談。今年に入って急増している。GHへ入所の希望、待機希望、そこまでの家族介護の悩み等々である。可能な限り家庭生活の維持は望んでいても、生活障害が大きくなる程家族の負担は大きくなっている現実を聞く。

1件は、主介護者の定期的メンタルサポートである。症状には少々の助言で「やってみます」と言って頂けたが、メンタルケア技術を磨かなくては、と言う思いが残った。相談が益々増える傾向に、地域拠点の役割を整えなくてはならない。

相談を終えて気がつく、今日、我が家(ホーム)の年寄りと話したかしら？あらら

(秋)月(美味)日

開設6周年、7年目を迎えようとしている。準備、準備。認知症対応型だからこそあるべき姿を追いかけて

きたが、最近自分に記憶の障害が顕著やっばり、若年対策しておかないといけないかも。90歳と脳トレ接戦だしー。

秋のご家族会、地域連携会議、積雪前の準備、えーと、ほら忘れた。何故かこの時期だけ売っている、デカ芋焼き、そうだ今日から売り出した。どうしても美味しい事を優先にしよう今日この頃です。

(初冬)月(寒)日

すでにターミナルケアを終え、又一回り大きくなった職員を前に、来年度の研修計画を相談、今年度の振り返りと、評価についてふれる事となった。

N氏のホスピスへの移行も、間もなくで、やはりメンタルサポートを優先ね、管理者とのすり合わせ中、ぼつりと言った言葉が残る「やっぱりケアマネ受かったほうがいいですよ？ホーム長見てると大変そうで。」

私きっと追いかける仕事を見せてしまっているのかな、「早く育て、代わって」と顔、態度に、出てしまっているのだろうか。GHのケアマネは、楽しいよ。やりがいあるよ。と言いながら、見せてる姿は辛そうなのかな。反省しきりの日でした。

(冬)月(雪曇り)日

国の認知症対策についての計画が、出されました。介護従事者の人材育成も含め、いよいよ専門性が問われる時代になるのでしょう。勉強、追いつくかな？少々焦りも感じながら、今やれる事を確実に、と思いつく。

ホームの平均年齢を出してみた。88.6歳。最高齢は96歳。

認知症施策の目標年2015年はもう間近です。きつといつか入所になる私を、見てくれる人沢山にしておきたい。なんて考えている私の後ろでは、新年会の打ち合わせ。

「え、アルコール・・・」「認知症にいいかな・・・」ニタツとスタッフの顔。御馳走の話は、誰もが幸せそうな顔です。「おもちゃだけは、気をつけようね」と言えただけ、もうどんどん進んでる。リスク回避のケアマネ病か？

今年こそ、こんなに頑張っているスタッフ諸君が報われる年になりますように。

こころ静かに祈ります。

掲示板コーナー

日時の末尾に《※》が付いている定例会は、他区支部の会員も参加できますので、ご確認のうえ、ご参加ください。

なお、非会員も参加可能ですが、参加費を1回につき1,000円とさせていただきますので、ご承知おきください。

会員は従来どおり無料です。(交流会等で参加費がかかる場合もあります。)

中央区支部定例会

日時▶2月16日(月) 18:30~《※》
会場▶札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚室
内容▶研修会
テーマ▶新しい介護認定審査について
講師▶札幌市介護保険課 給付・認定係長 千葉 香 氏
問い合わせ先▶中央区社会福祉協議会 ☎281-6113

北区支部定例会

日時▶2月18日(水) 18:30~
会場▶北区民センター 2階 講義室
内容▶研修会
テーマ▶4月、どうなる介護保険!?
①介護報酬の改定
②認定調査項目の変更のポイント
講師▶未定
問い合わせ先▶北区社会福祉協議会 ☎757-2482

東区支部定例会

日時▶3月25日(水) 18:30~《※》
会場▶東区民センター 視聴覚室
内容▶講演会
テーマ▶介護報酬改定から見える
居宅ケアマネの役回りとは?
講師▶医療法人溪仁会 奥田 龍人 氏
問い合わせ先▶東区社会福祉協議会 ☎741-6440

白石区支部定例会

日時▶3月19日(木)《※》
会場▶白石区民センター 3階 集会室A
内容▶研修会
テーマ▶(仮) 改正介護保険について
問い合わせ先▶白石区社会福祉協議会 ☎861-3700

厚別区支部定例会

日時▶①2月10日(火) 18:30~《※》
②3月10日(火) 18:30~《※》
会場▶①、②ともに厚別区民センター
内容▶①事例検討会
②未定
問い合わせ先▶厚別区社会福祉協議会 ☎895-2483

豊平区支部定例会

日時▶2月10日(火) 18:30~《※》
会場▶豊平区民センター 3階 第1・第2会議室
内容▶研修会
テーマ▶(仮) 精神疾患について~その2~
講師▶札幌こころのセンター
相談指導担当課長(精神科医) 橋本 省吾 氏
問い合わせ先▶豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940

清田区支部定例会

日時▶①2月25日(水) 18:30~《※》
②3月18日(水) 18:30~《※》
会場▶①清田区民センター
②清田区役所大会議室
内容▶①勉強会
②研修会
テーマ▶①裁判員制度について
②介護報酬の改定について
講師▶①札幌検察庁 職員
②未定
問い合わせ先▶清田区社会福祉協議会 ☎889-2491

南区支部定例会

日時▶3月10日(火) 18:30~《※》
会場▶南区民センター
内容▶研修会
テーマ▶(仮) 介護報酬改定最新情報
講師▶未定
問い合わせ先▶南区社会福祉協議会 ☎582-2415

西区支部定例会

日時▶3月17日(火) 18:30~《※》
会場▶西区民センター
内容▶研修会
テーマ▶介護保険最新情報
講師▶医療法人溪仁会 奥田 龍人 氏
問い合わせ先▶西区社会福祉協議会 ☎641-2400

手稲区支部定例会

日時▶①2月16日(月) 18:30~
②3月19日(木) 18:30~《※》
会場▶①、②ともに手稲区民センター 第1・2会議室
内容▶①講演会(手稲区地域包括支援センターとの共催)
②講演会
テーマ▶①医療機関 種別
(急性期病床、一般病床、回復期病床等)の理解
②平成21年度介護保険改正ポイントについて
講師▶①手稲区内医療機関MSW3名(調整中)
②医療法人溪仁会 奥田 龍人 氏
問い合わせ先▶手稲区社会福祉協議会 ☎681-2400

「ケアマネメール相談室」 ご利用下さい!!

介護支援専門員として働いていて、適正な給付管理や介護報酬の解釈などで、ふと疑問に思うこと、介護支援専門員の仕事はしていないけどケアマネジメンのことで聞いてみたいことなどEメールで気軽に相談できるよう、本会会員のための相談室を2005年9月から開設していますので、ご利用下さい。

相談を希望する方は、氏名、所属、会員番号を明記の上、相談内容を簡潔にまとめ、Eメールして下さい。

Eメールアドレスは、

「caremanager@sapporo-shakyo.or.jp」
です。お気軽にご相談下さい。